

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】平成 19 年 6 月 7 日 (2007.6.7)

【公開番号】特開 2005-296520 (P2005-296520A)
 【公開日】平成 17 年 10 月 27 日 (2005.10.27)
 【年通号数】公開・登録公報 2005-042
 【出願番号】特願 2004-120686 (P2004-120686)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 7/02 3 1 5 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 4 月 13 日 (2007.4.13)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 絵柄を変動表示する第 1 絵柄表示装置と、
 第 2 絵柄を変動表示する第 2 絵柄表示装置と、
 遊技球飛翔領域に設けられた遊技球入球口と、
 前記遊技球入球口に設けられ、該入球口への入球易さを変更すべく閉状態と開状態とで切り換え可能な電動役物と、

前記遊技球入球口への入球を契機として当たりか外れかの抽選を行い、その抽選結果に応じて前記第 1 絵柄の変動表示を指令する一方、同抽選結果が当たりの場合に当たり遊技状態に移行させる第 1 の遊技制御手段と、

所定の作動条件を契機として前記電動役物の状態切換の抽選を行うと共に前記第 2 絵柄の変動表示を指令し、該第 2 絵柄の変動終了時に前記抽選の結果に応じて前記電動役物を開状態に切り換える第 2 の遊技制御手段と、を備え、

前記第 2 絵柄の変動表示時間として少なくとも長短 2 種類の変動時間を用意しておき、通常遊技モードでは前記第 2 絵柄の変動表示時間を長い変動時間とし、特定遊技モードでは前記第 2 絵柄の変動表示時間を短い変動時間とするようにした遊技機において、

遊技途中において前記特定遊技モードに移行する際、当該特定遊技モードへの移行直前の前記第 2 絵柄の変動終了タイミングを検出し、該検出した第 2 絵柄の変動終了タイミングに応じてモード移行タイミングを決定するタイミング決定手段を備えたことを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

少なくとも特定遊技モードへの移行直前の所定期間において所定の単位時間毎に基準タイミングを設定しておき、前記タイミング決定手段は、前記検出した第 2 絵柄の変動終了タイミングより 1 つ前の基準タイミングに合わせて特定遊技モードへの移行タイミングを決定することを特徴とする請求項 1 に記載の遊技機。

【請求項 3】

前記特定遊技モードに移行したことを前記第 1 絵柄表示装置にて表示する手段を備えたことを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の遊技機。

【請求項 4】

第 1 絵柄を変動表示する第 1 絵柄表示装置と、
第 2 絵柄を変動表示する第 2 絵柄表示装置と、
遊技球飛翔領域に設けられた遊技球入球口と、
前記遊技球入球口に設けられ、該入球口への入球易さを変更すべく閉状態と開状態とで切り換え可能な電動役物と、
前記遊技球入球口への入球を契機として当たりか外れかの抽選を行い、その抽選結果に応じて前記第 1 絵柄の変動表示を指令する一方、同抽選結果が当たりの場合に当たり遊技状態に移行させる第 1 の遊技制御手段と、
所定の作動条件を契機として前記電動役物の状態切換の抽選を行うと共に前記第 2 絵柄の変動表示を指令し、該第 2 絵柄の変動終了時に前記抽選の結果に応じて前記電動役物を開状態に切り換える第 2 の遊技制御手段と、を備え、
前記第 2 絵柄の変動表示時間として少なくとも長短 2 種類の変動時間を用意しておき、前記当たり遊技状態を含む通常遊技モードでは前記第 2 絵柄の変動表示時間を長い変動時間とし、当たり遊技状態の終了後に移行する特定遊技モードでは前記第 2 絵柄の変動表示時間を短い変動時間とするようにした遊技機において、
前記当たり遊技状態が終了し特定遊技モードに移行する際に、当たり遊技状態の期間内における最後の前記第 2 絵柄の変動終了タイミングを検出し、該検出した第 2 絵柄の変動終了タイミングに応じてモード移行タイミングを決定するタイミング決定手段を備えたことを特徴とする遊技機。

【請求項 5】

前記タイミング決定手段は、少なくとも前記当たり遊技状態の終了タイミングを含むそれ以前の所定終了期間内における前記第 2 絵柄の変動終了タイミングを、当たり遊技状態の期間内における最後の前記第 2 絵柄の変動終了タイミングとして検出することを特徴とする請求項 4 に記載の遊技機。

【請求項 6】

前記所定終了期間において所定の単位時間毎に基準タイミングを設定しておき、前記タイミング決定手段は、前記検出した第 2 絵柄の変動終了タイミングより 1 つ前の基準タイミングに合わせて特定遊技モードへの移行タイミングを決定することを特徴とする請求項 5 に記載の遊技機。